

研究課題名	前眼部 OCT を用いた白内障術前でのチン氏帯脆弱性の評価
研究実施機関名および 研究責任者 (所属科、職名等)	さいたま赤十字病院 眼科 医師 甘利 達明
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 眼科 甘利 達明
研究期間	承認日 ～ 2024 年 12 月 31 日
研究の目的と意義	現代においてチン氏帯脆弱は白内障手術における合併症の原因として重要なものであるが、術前での定量的な評価は困難であった。前眼部OCTを用いて白内障術前でのチン氏帯の脆弱性を評価する。
本研究の対象となる方	2020年1月1日から2023年12月31日までの間に白内障手術を試行され、術中CTR挿入もしくは眼内レンズ強膜内固定を施行された患者。
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、受診日、転帰、検査情報
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 眼科 氏名：甘利 達明 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 電話：048-852-1111